

特集 未来につながる 社会とつながる 総合ビジネス科の授業

総合ビジネス科 3年 「課題研究」の取り組み

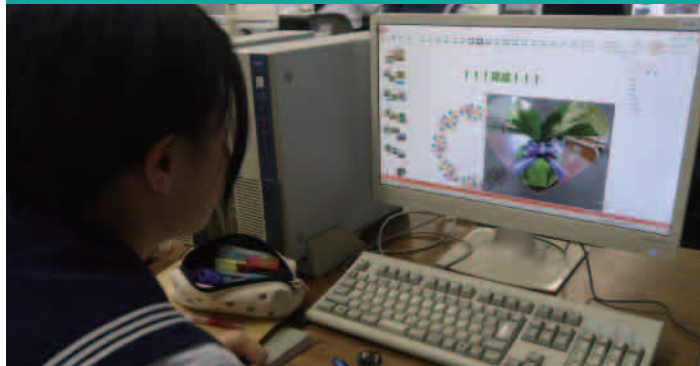
総合ビジネス科3年生の授業「課題研究」は、5つの講座に分かれ、実習を中心に1年間学んでいます。多くの地元企業の協力のもと、新商品の開発、レストランでの接客、ワークショップや販売、CM制作など、実践的で幅広い活動に挑戦しています。碧南で歴史を重ねる碧南高校の「総合ビジネス科」だからこそできる取り組みです。

商品開発講座



地元企業と提携し、実際に商品を開発しています。販売活動などもしています。

カラーコーディネート活用講座



ラッピング技術、Webデザインなど物作りから販売を通して、色がどのように影響するのかを学習します。

ビジネスマナー講座



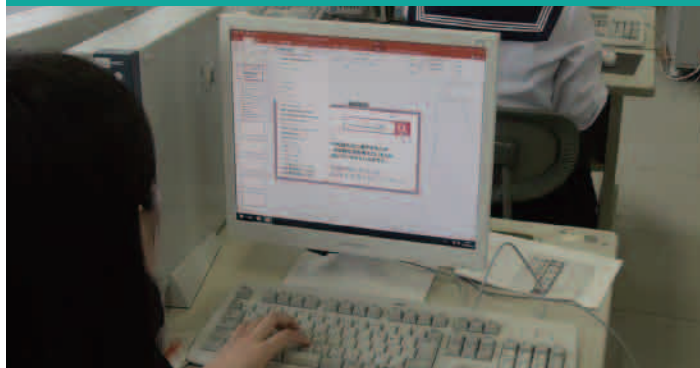
社会でのマナー・礼の仕方・書類の渡し方・挨拶・言葉遣い・態度などを身に付けていきます。

トータルプロデュース講座



碧南高校のPR活動を行っています。各種のイベントへの参加、中学校へのお出前授業などを実施しています。

マルチメディア講座



複数のメディア(ビデオ・写真・ホームページなど)を活用し、映像編集技術を学んでいます。

碧高生 活動紹介

次の一歩 ～部活動の大会を終えて～



ソフトボール部 | 安元 彩稀

県大会ベスト16 ● 第73回 愛知県高等学校総合体育大会 ソフトボール競技 西三河予選 第5位 / 南吉杯 第2位

私は、ソフトボール部に所属していました。学校での練習に加え、家での自主練習や朝練、そして、たくさんの時間をみんなで練習してきました。練習で私が得られた一番大きなものは「自信」です。自分は投手でしたが、総体でのピンチは、相手よりもたくさん練習したという自信と、必ず仲間が守ってくれるという信頼があり、乗り切ることができました。努力は自分を強くし、いい結果を導いてくれると学ぶことができました。この経験を活かし、残りの高校生活も精一杯頑張りたいです。



陸上競技部 | 荻野 寿己

県大会出場 ● 第73回 愛知県高等学校総合体育大会 陸上競技大会 西三河予選会 男子走高跳 第8位

碧南高校陸上競技部で努力をし続けてきました。その結果、西三河予選会において自己ベストを出すことができ、県大会に進むことができました。県大会では良い結果が出ませんでしたが、雰囲気やいつもとは違う緊張感を味わうことができ「また出場したい」という意識が強まりました。そのために集中して練習したりフォームの確認や、体調管理をしっかり行いたいと思います。そして、来年の春、東海大会での上位入賞を目標にがんばります。

先生 紹介

文：3年 杉浦 未玖 (中央中)
絵：3年 河合 巧太郎 (中央中)



伊加 栄 先生(国語)

伊加先生は、とても優しく生徒のことをよく考えてくださる先生です。相談などとても親身になって聞いてくださいます。清掃では、とても細かなところまで指導していただき、伊加先生のクラスはいつもきれいです。現代文の授業では、文法や物語の主人公の心情などを分かりやすく、丁寧に教えてくださり、物語の主題などをよく理解することができます。おかげで、模試などの文章問題を読み解く力がつきました。伊加先生と過ごす高校生活は、とても楽しく充実しています。

中学生体験入学 8月7日(水)

皆さんに会えることを楽しみにしています!

時間 9:20 ~ 12:30 ● 場所 碧南市文化会館 & 碧南高校

校長コラム 第2回

「つなぐ仕事」 校長 伊豫田祥子

今夏も暑くなるのでしょうか。5月末の真夏日は記録更新と騒がれましたが、体調を崩すことはありませんでしたか。競技会の記録更新は朗報ですが、異常気象は平穏になってくださいと祈るばかりです。極端な寒暑、豪雨・豪雪、渇水・乾燥、暴風、地震などの記録が過去にないと言われますが、人間が知らないだけで、地球の中に残っていると考える人はいて、実は、研究が進んでいます。研究成果が私たちの暮らしにもつながるといいですね。

さて、今回のテーマは「つなぐ仕事」です。例えば電気。雷が発生して大量の電気が放出されても、電力会社が電気をつくっても、使いたいところに使える形で渡されなければ価値がありません。使える形にするのも実際に運ぶのも科学技術によるのですが、誰がいつどれほど使いたいか

ということは「情報」です。現代社会はこの情報そのものに価値が生まれています。

消費者が商品を生み出すと言われます。多くの人々が求めているものを開発し売り込めば事業が成功します。既にあるものを売る従来の商業に加えて、膨大な情報を収集し分析することによって、消費者と生産者・製造者と研究開発者をつなげ、新しい豊かな生活が始まる、そんな活動が現代のビジネスです。

本校の「総合ビジネス科」は、簿記や会計といった従来の商業教育に加えて、情報処理、情報管理やビジネス実務等の科目を学びます。知識・技能を高めるとともに演習や実習を通してより深い理解へつなげ、ビジネスパーソンを養成していきます。

また、商業科の時代から、地元企業の協力を得て共同開発もしています。市場調査と原料、製造工程、パッケージ、

ネーミング、販売方法などのすべてについて企業から学びつつ高校生のアイデアと行動力をつぎ込んでいきます。ヒット商品も生まれました。消費者と生産者・製造者をつなぎ、高校生が関わることでより多くの人につながりが生まれているように思います。

碧南高校総合ビジネス科の目指す生徒の将来像は単一ではありません。総合ビジネス科で学ぶ生徒たちが、将来、地域の担い手になることも、国際的な視野を持ったビジネスパーソンとなることも、高い専門性を生かした職業人や起業家となることも想像しています。

皆さんの思い描く道を、皆さんの努力で実現できる学科なのです。